

レジメン登録フォーマット

申請年月日	令和4年5月20日	使用開始日	
登録診療科	乳腺外科	申請医師	檜原 啓之
レジメン名	エンハーツ(乳がん)		
疾患名	HER2陽性 乳がん HER2低発現 乳がん	適応の備考	※下記参照 <医師要件> がん患者の薬物療法及び乳癌の診断と治療に十分な知識と経験を有する医師
適応分類	手術不能又は再発		
1コース日数	21 日間	総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク 中等度
抗がん剤投与量・投与日	エンハーツ注 5.4mg/kg day1		

治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	ハロセロン注バッグ0.75mg	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30分	●																				
		デキサート注1.65mg	2 本 / body			●																			
2	主ルート	5%ブドウ糖液 100mL	1 本 / body	全開	●																				
	点滴静注		/																						
3	主ルート	5%ブドウ糖液 100mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	エンハーツ	5.4 mg / kg	90分	●																				
		注射用水100mL	1 本 / body			●																			
		1Vあたり5mLの注射用水で溶解後、5%ブドウ糖液 100mLで希釈する 希釈後は要遮光。																							
4	主ルート	5%ブドウ糖液 100mL	1 本 / body	全開	●																				
	点滴静注		/																						

【投与上の注意】

エンハーツ: 初回投与時間は90分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。

エンハーツ: 溶解後、5%ブドウ糖液100mLで希釈する。

エンハーツ: 生理食塩液との混合を避け、生理食塩液と同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと。

エンハーツ: 0.2µmのインラインフィルター(ポリエーテルスルホン、ポリスルホン又は正電荷ナイロン製)を使用して投与する。

エンハーツ: 希釈後は点滴バッグ要遮光。

エンハーツ: 調製後4時間以内に投与を終了すること。

減量・中止する場合の投与量

通常投与量	5.4mg/kg
一次減量	4.4mg/kg
二次減量	3.2mg/kg
中止	3.2mg/kgで忍容性が得られない場合、投与を中止する。

※以下の適用条件については、レジメン鑑査での確認不要(R5年6月6日化学療法部会で承認済み)

<HER2陽性 手術不能又は再発乳癌>

化学療法歴のあるHER2陽性の手術不能又は再発乳癌(標準的な治療が困難な場合に限り)
トラスツマブ及びタキサン系抗悪性腫瘍剤による治療歴のある患者のみ

<HER2低発現 手術不能又は再発乳癌>

化学療法歴のあるHER2低発現の手術不能又は再発乳癌 (IHC1+または2+, かつISH陰性)
HER2検査にあたっては、承認された体外診断用医薬品又は医療機器を用いること

<エンハーツ医師要件>

- ①日本臨床腫瘍学会のがん薬物療法専門医、指導医、暫定指導医
- ②乳癌学会の乳腺専門医、指導医